

家畜衛生だより 平成28年1月

紀北家畜保健衛生所 tel 073-462-0500
紀南家畜保健衛生所 tel 0739-47-0974
紀南家畜保健衛生所 東牟婁支所 tel 0735-58-1481

【鳥インフルエンザ防疫対策の徹底について】

現在、国内の養鶏場において発生はありませんが、野鳥の糞便6例（徳島、島根2例、宮崎、茨城、山口）からインフルエンザウイルスが確認されており、また近隣国の韓国では、昨年9月以降、17例の発生があり、国内でいつ発生してもおかしくない、非常に危険な状態にあります。このような状況ですので、飼養衛生管理基準の遵守はもちろんのこと、特に以下の項目について徹底しましょう。

1. 消毒の徹底

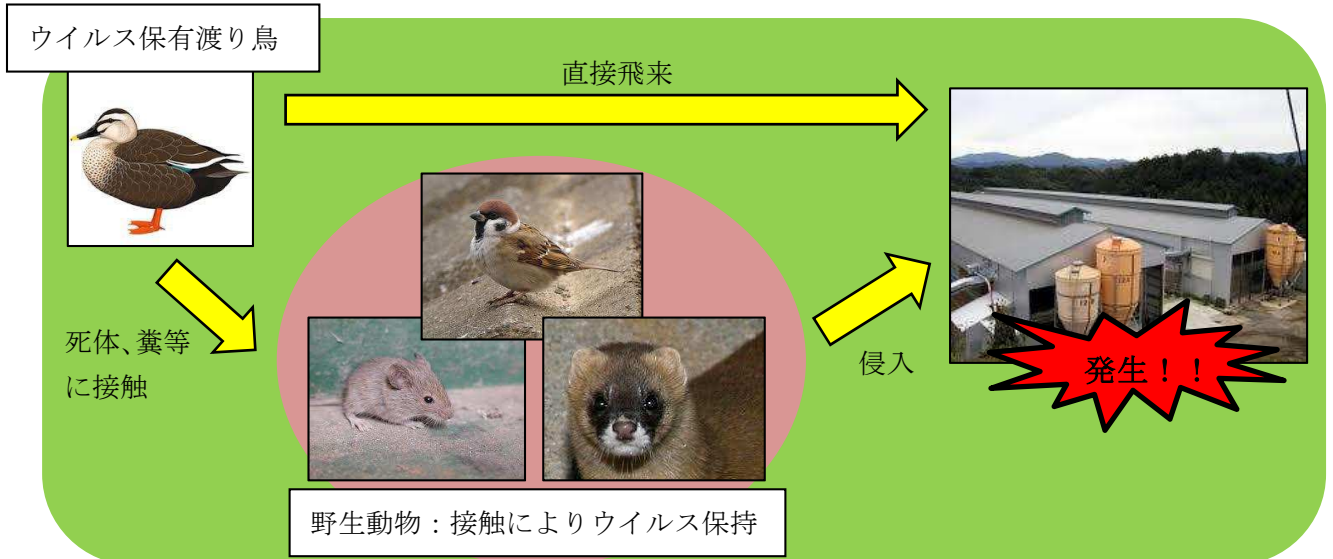
- ・農場敷地内、鶏舎内に入る人、器具、車両については、効果のある消毒剤で、用法・用量をよく守り、消毒しましょう。また消毒剤は、有機物（泥等の汚れ）を水でよく落とした上で使用しましょう。有機物により消毒効果が低減されます。

(参考) 鳥インフルエンザウイルスに効果がある消毒剤一覧

消毒剤	商品名	希釈倍率	注意点
塩素剤	ビルコンS	500～2000	金属腐食
	クレンテ	300～3000	
	スミクロール	100～1000	
ヨウ素剤	ポリアップ16	2000～5000	金属腐食
	クリンナップA、ファインホール	200～800	
	バイオシッド30	500～1000	
アルデヒド	グルタクリーン、エクスカット	200～1000	人体毒性
逆性石鹼	パコマ、クリアキル、アストップ ロンテクト	500～2000	有機物で 効力減少
オルソ剤	オーチストン、ゼクトン、 タナベゾール	100～300	日光により 効力減少
アルコール	消毒用エタノール	そのまま使用	すぐ蒸発
	生石灰	水を加え散布	皮膚刺激性
	消石灰	そのまま散布	皮膚刺激性

2. 野生動物侵入防止対策の徹底

- ・鳥インフルエンザウイルスの鶏舎内への侵入は下図のような経路が強く疑われています。よって、防鳥ネット、鶏舎の破損箇所の有無を再確認し、不備がある場合は、早急に修理しましょう。また鶏舎外に餌が散乱した場合はすぐに掃除しましょう。



鶏舎周囲に石灰を散布すること、鶏舎周囲の雑草を刈り、人目につきやすくすることも侵入防止効果があります。

3. 衛生管理区域への病原体の持ち込み防止の徹底

- ・上記の侵入経路以外にも、人や汚染物品によるウイルスの持ち込みも考えられますので、関係者以外の衛生管理区域内への立ち入りを禁止し、また不要なものは持ち込まないようにしましょう。どうしても持ち込まなければならない場合は、消毒を徹底しましょう。

・ 急激な死亡数の増加
(過去 21 日間の平均死亡率の 2 倍以上)

・ 5 羽以上がまとまって死亡

・ 鶏冠、肉垂のチアノーゼ

・ 沈うつ

・ 急激な産卵率の低下等

異常が認められたら

最寄りの家畜保健衛生所へ

即、通報!!